

■ このプリントを参考にグループの話し合いを進めてみよう。

## 司会進行の流れ(参考)

### 1 : いじめ解決のアイデアを各自考え、付箋に記入

### 2 : 付箋に書いた内容の発表

<司会> 今、各自で書いた付箋をまず、一人ずつ貼ってもらおうと思います。

貼るときには、どこに貼ったらいいか考えてから貼りましょう。

まず、誰が実行するかを考えます。表を縦に見て、

◆自分一人でもできることは、**1段目**

◆何人かの協力が必要なことは、**2段目**

◆大勢の人の協力が必要なことは、**3段目**

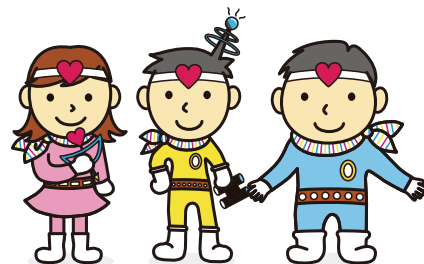
次に、取組の難しさを考えて、表を横にみて、

◆簡単にできそうな取組みは、「**ホップ**」

◆ちょっと頑張ればできることは、「**ステップ**」

◆すごく頑張る必要があることは、「**ジャンプ**」

この2つの点を考えて、付箋を貼り、その後に説明をお願いします。



それでは、〇〇さんからお願いします。(※発表を聞く)

(みなさん) 付箋の貼る位置はここでいいですか?(※意見を促す)

それでは、〇〇さん、お願いします。(※これを6回繰り返す)

(※時間があれば、似たような内容の付箋を近くに貼り直す)

### 3 : 11月のいじめゼロ月間に向けた取組の提案

<司会> ここからは、11月のいじめゼロ月間の取組として「これはいい!」「この取組ならできそう!」というアイデアをまとめていきたいと思います。」

この「**2段目、3段目**」の「**ホップ、ステップ**」に注目しましょう。

ここに貼られている付箋を中心に、このあとの全体会で提案する取組を考えましょう。

ポイントは、「**取組みやすく**」しかも、「**みんなで取組めること**」です!

でも、こんな考え方もあります。

「**1番上の段の右端**」に貼られている「**一人で取組めるが、すごく頑張る必要があること**」については、**みんなであれば簡単にできるかもしれません。**こうした取組みについても検討してみましょう。

それでは、どのアイデアがいいか考えていきます。それをもとに、全体会で提案したいと思います。

〇〇さんからお願いします。

(※みんなの意見を順番に聞いていく!)

(※意見が出なければ、順番に言ってもらおう)

■ 「**2つ程度のアイデア**」がグループで提案できるように話し合いを進めていく!

■ どのアイデアを提案するかが決まれば、「**もっと取組みやすくするための工夫**」について考える。

### 4 : グループの司会進行のポイント

■ 最初の自己紹介のときに発表してもらった「各学校の取組」をヒントにして話し合いを進めていきましょう。

■ 意見が出ないときには、グループの人に順番に言ってもらいましょう!